

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年 4月20日更新

事務事業名		菊池川漁業協同組合参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	6	産業の健康			所属部	産業振興部	課長名	塚本 健洋
	施策	26	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	後藤 啓介
	施策の柱	71	関係機関との連携の強化			所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 11444	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	菊池川漁業協同組合の河川清掃、稚魚放流、鮎中間育成、河川監視、河川工事協議、外来魚駆除、縄場入札等の活動等における負担金支払事務。(組合の地区は、菊池市、大津町、合志市、山鹿市、熊本市北区植木町、玉名市、南関町、和木町、玉東町)
【業務の流れ】	負担金交付に係る事務を行う。(負担金請求書受理、兼命令により支払)
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	負担金支払事務を行った。	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 負担金支払事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア: 交付件数	→ イ:	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	菊池川漁業協同組合	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人
		→ ア: 漁協組合員
		→ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	よりよい漁場の整備	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件
		→ ア: 漁業に対する苦情件数
		→ イ:
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
実際に業務として行なうのが総代会への参加と負担金の支払だけだから		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	29年度実績(決算)	30年度実績(決算)	31年度目標(当初予算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	3年度予定	4年度見込	5年度見込
① 活動指標	ア 件		0	0	0	0	0	0	0	0
	イ									
② 対象指標	ア 人		505	469	516	444	516	516	516	516
	イ									
③ 成果指標	ア 件		0	0	0	0	0	0	0	0
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	175	175	175	175	175	175	175
		(A) 事業費計	千円	175	175	175	175	175	175	175
		(A)のうち指定経費	千円	175	175	175	175	175	175	175
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	1	1	2	0	0	0
	延べ業務時間	時間	6	1	2	6	0	0	0	
	(B) 人件費計	千円	23	3	7	23	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	198	178	182	198	175	175	175	175

事務事業名	菊池川漁業協同組合参画事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	---------------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 漁協組合員の減少により達成できなかった。
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 漁協組合員が増えれば目標達成できる。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似の団体はないが、負担金の支払い事務事業のみのため他の事務事業との統合を検討する。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 負担金の支払いのみなので削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 担当職員の負担金支払事務や総代会の出席のみなので削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 菊池川の河川清掃・氾濫等の活動等にも関するものなので、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 役割分担は適さない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

負担金の支払いによる参画事業であり、業務遂行に問題はない。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						